

No.
132

平成29年1月号

鎌倉市長 松尾 崇の



月刊 温故知新 鎌倉

松尾 崇(まつお たかし/43歳)の履歴

西鎌倉幼稚園、西鎌倉小、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、鎌倉市議・県議を通算約8年間勤め現職(現在2期目)。家族は妻と3人の娘(3歳5歳9歳)。趣味は山登り、ジョギング。

年頭にあたり

平成29年が始まりました。昨年、歴史的風致維持向上計画や日本遺産が認定され、鎌倉の歴史的・文化的魅力を再認識することができました。また、鎌倉市総合教育会議における「鎌倉市教育大綱」の策定や、大船中学校の新校舎の完成、学校教室への冷房設備の設置開始など、子どもたちの教育環境の充実を進めることができました。

本年は、(仮称)鎌倉歴史文化交流センターや腰越地域老人福祉センター、由比ガ浜こどもセンターなどが開設されます。また、中学校で給食が開始されるほか、住民票の写し・印鑑証明書がコンビニで取得できるようになるなど、取り組みがさらに前進します。

鎌倉の魅力の維持・創出と同時に市民の皆様の豊かな暮らしを目指し、『住みたい・住み続けたいまち鎌倉』の実現に向け、邁進してまいります。

私は、市長に就任以来、「世界に誇れる持続可能なまち鎌倉」を目指して参りました。未来を担う子供たちや次世代に負担を先送りすることなく、この鎌倉を、責任をもって確実に引き継ぐために、新たなごみ焼却施設の建設、防災・減災対策、公共施設の再編などの課題解決に取り組んでいきたいと考えております。

市長として2期目の任期の最終年を、強い意志と行動力で、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

未来を担う子供たちのために

平成29年は、『子供たちが健やかに生まれ育つ環境づくり』に特に力を入れて参ります。鎌倉市の合計特殊出生率は、平成26年で1.18と、県内でも最低レベルです。しかし市民の希望出生率は、1.74となっており、その差を埋めるための政策が必要です。(決して、産めよ増やせよ、ということではありませんので、その点は誤解のないようにお願いします)

具体的な内容としましては、
子供の通院医療費の無料化(公費負担)を中学校3年生まで拡大
不妊不育症の治療費助成の市負担の開始
妊産婦検診費補助の拡充

などを、新年度予算に盛り込んでいく方針です。

ふるさと納税のご協力をお願いします

鎌倉市では、引き続きふるさと納税制度を活用して「鎌倉が好き!」「鎌倉市を応援したい」という皆様からの申し込みをお受けしています。

鎌倉の美しい自然や景観、貴重な文化財を守り、次世代に引き継いでいくため、また鎌倉の取組を応援していただくため、「鎌倉市ふるさと寄附金」のご協力を、どうぞよろしくお願い致します。返礼品には魅力的な鎌倉の商品を多数取り揃えております。

お申込みはこちらから

<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/14204>



松尾 たかし

フェイスブック、ツイッター、メールマガジン、ブログを更新中!

(討議資料)

鎌倉市ホンの気持ち寄附事業

『鎌倉市ホンの気持ち寄附事業』とは、不要となった本・DVD・CD・ゲームを市民等の皆様からご提供いただき、その売買代金相当額を市に寄附いただく制度です。

寄附金は、景観重要建造物等保全基金(旧鎌倉図書館の保全・活用)に積み立てられます。

旧鎌倉図書館は、関東大震災によって全壊しましたが、鎌倉在住の実業家、間島弟彦の意思を継いだご婦人の寄附により再建され、1974年に現在の中央図書館が開設されるまで、長く市民に親しまれてきました。近年は、鎌倉市の教育・福祉関係の施設として使用されてきましたが、今後は、子供たちのための施設(子どもの家、子ども会館)としての活用を予定しています。ぜひ、皆さまのご協力をお願いします。

【お申込み方法】

古本と申出書(下記のリンク先よりダウンロード可能)を段ボールに入れて、下記に電話していただければ、事業者がご自宅まで取りに伺います。

<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/furusato/bookkifu.html>

【お申込み先】

古本募金きしゃぼん(運営会社: 嵯峨野(株))

電話: 0120-29-7000

(平日 9時00分 ~ 18時00分)

大掃除で出た不要な本やDVDはありませんか!? お電話1本で、事業者がご自宅まで無料で回収に伺います!!!

リビング・ラボが始まります

地域内外の人たちが暮らしを彩るアイデアの種を持ち寄り共に育てる、新しい地域・社会活動である『リビング・ラボ』が始まります。

リビング・ラボ(Living Lab)とは、まちの主役である住民の皆さん(生活者)が、暮らしを豊かにするためのサービスやものを生み出したり、より良いものにしていく活動です。

例えば健康を支えるサービスや、多世代の交流が進む生活環境などを充実させるために、住民、企業、大学、行政など様々な人達がアイデアの種や悩みを持ち寄り、試行錯誤しながらアイデアを具体的なサービスなどに育てていきます。

世界では欧州を中心に400ヶ所のリビング・ラボが活動しており、近年日本でも注目されつつある新しい地域・社会活動です。

鎌倉ではまず、今泉台エリアにお住まいの皆さん、今泉台町内会(NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台)、東京大学、テーマに応じた企業、鎌倉市役所の連携によって、活動を進めていく予定です。

第152回 大船クリーン大作戦

日時: 2月4日(土) 午前7時から8時

(原則、毎月第1土曜日に開催。雨天中止。)

集合場所: JR大船駅東口 階段下

持ち物: 軍手、トング(またはちりとり・ほうき)

終了後、近くのお店にてコーヒーなどを飲みながら、わいわいと懇談・意見交換をしますので、こちらもお気軽にご参加ください。

お知らせ

この温故知新を、ごみとして捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。

・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。

「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい!

・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい!

定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。

『松尾たかしを応援する会』への連絡先

〒248-0034 鎌倉市津西 1-11-1 2階(お蕎麦屋「よしむら」さんの2階)

TEL・FAX 0467-32-7186

発行: 松尾たかしを応援する会

